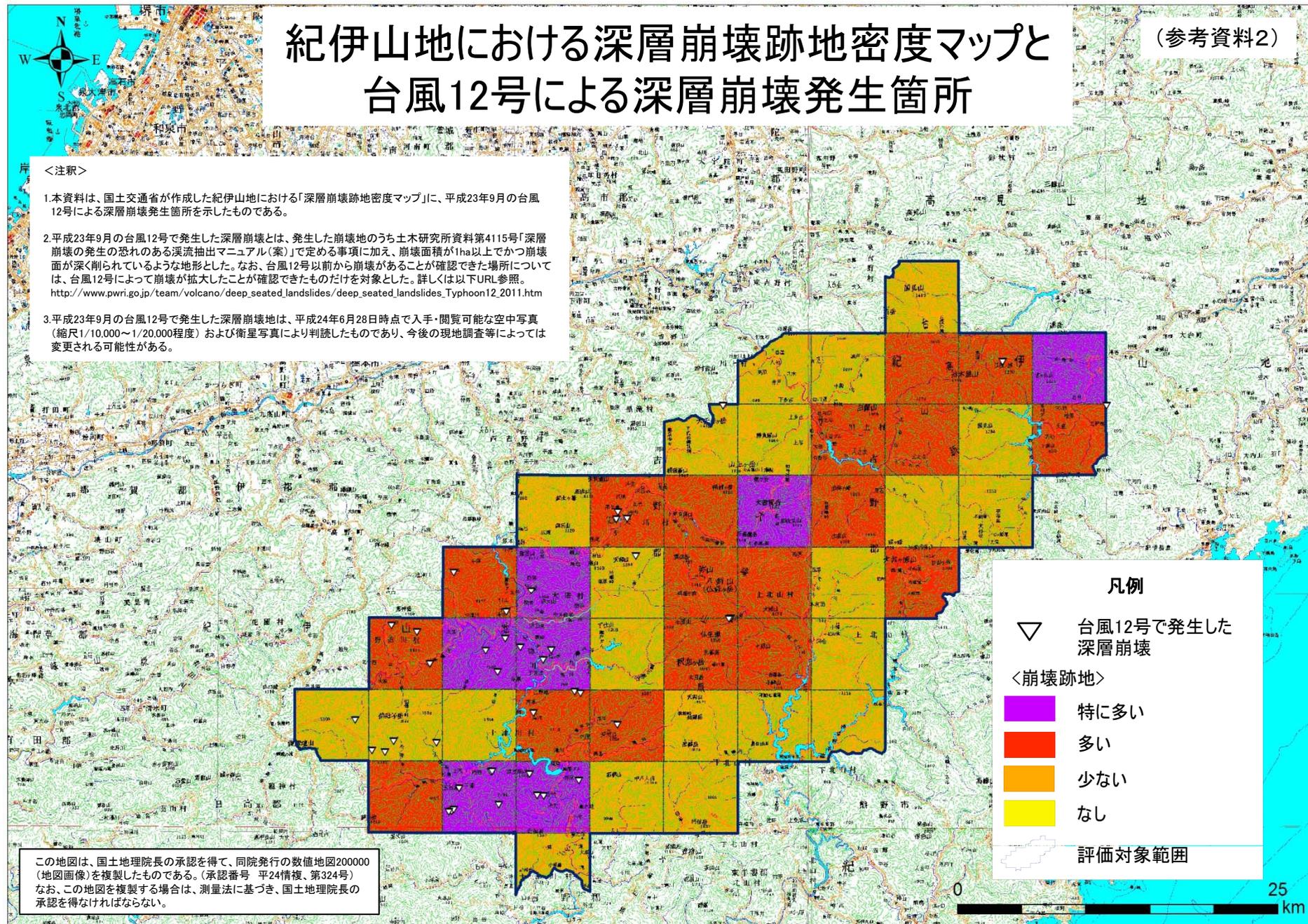


紀伊山地における深層崩壊跡地密度マップと 台風12号による深層崩壊発生箇所

(参考資料2)

<注釈>

- 1.本資料は、国土交通省が作成した紀伊山地における「深層崩壊跡地密度マップ」に、平成23年9月の台風12号による深層崩壊発生箇所を示したものである。
- 2.平成23年9月の台風12号で発生した深層崩壊とは、発生した崩壊地のうち土木研究所資料第4115号「深層崩壊の発生の恐れのある溪流抽出マニュアル(案)」で定める事項に加え、崩壊面積が1ha以上でかつ崩壊面が深く削られているような地形とした。なお、台風12号以前から崩壊があることが確認できた場所については、台風12号によって崩壊が拡大したことが確認できたものを対象とした。詳しくは以下URL参照。
http://www.pwri.go.jp/team/volcano/deep_seated Landslides/deep_seated Landslides_Typhoon12_2011.htm
- 3.平成23年9月の台風12号で発生した深層崩壊地は、平成24年6月28日時点で入手・閲覧可能な空中写真(縮尺1/10,000~1/20,000程度)および衛星写真により判読したものであり、今後の現地調査等によっては変更される可能性がある。



凡例

▽ 台風12号で発生した深層崩壊

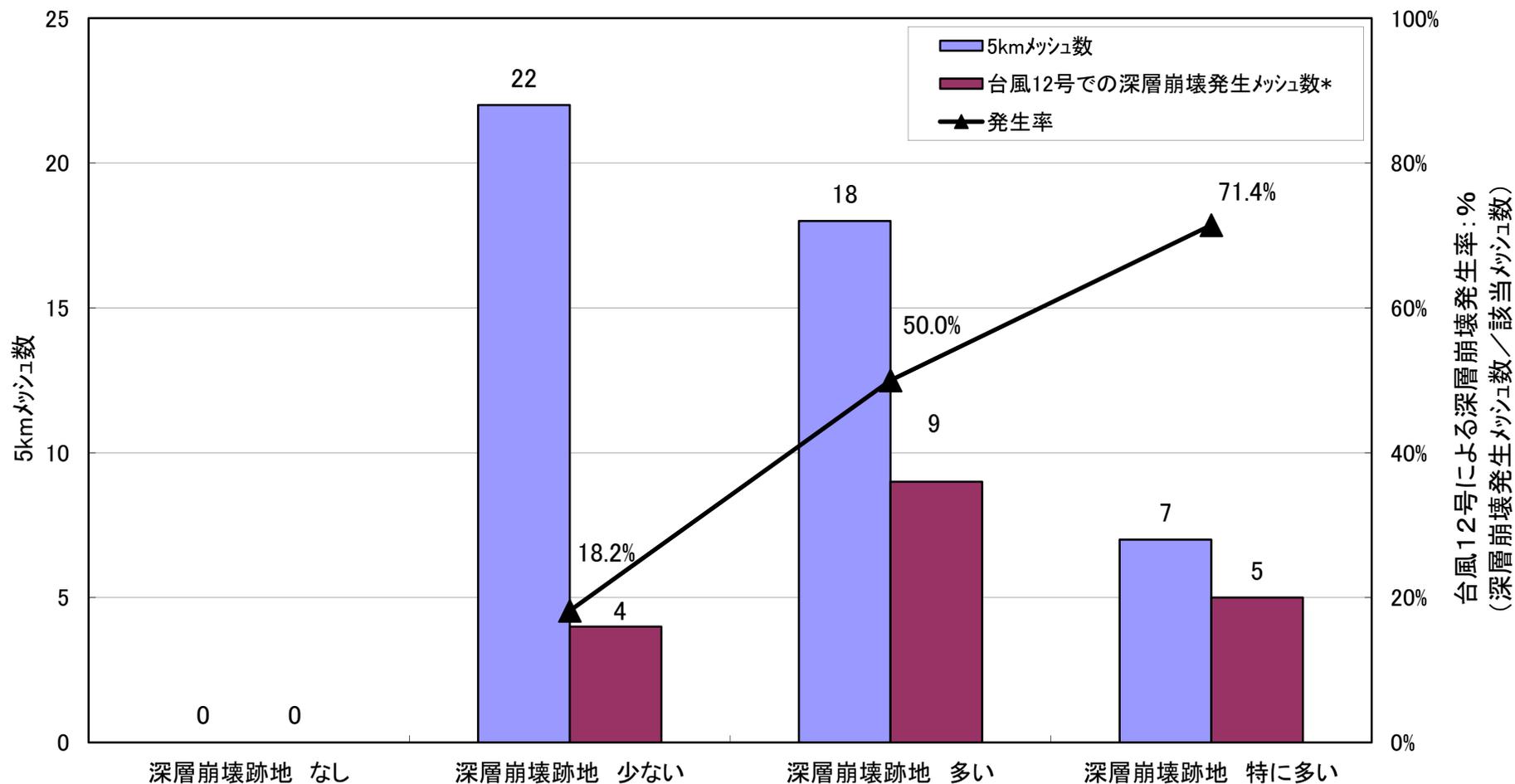
<崩壊跡地>

- 特别多い
- 多い
- 少ない
- なし

評価対象範囲

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第324号)なお、この地図を複製する場合は、測量法に基づき、国土地理院長の承認を得なければならない。

紀伊山地における跡地密度別メッシュ数と台風12号による深層崩壊発生状況



* 一つの5kmメッシュ内で複数個の深層崩壊が発生したのも、1メッシュと計上している。